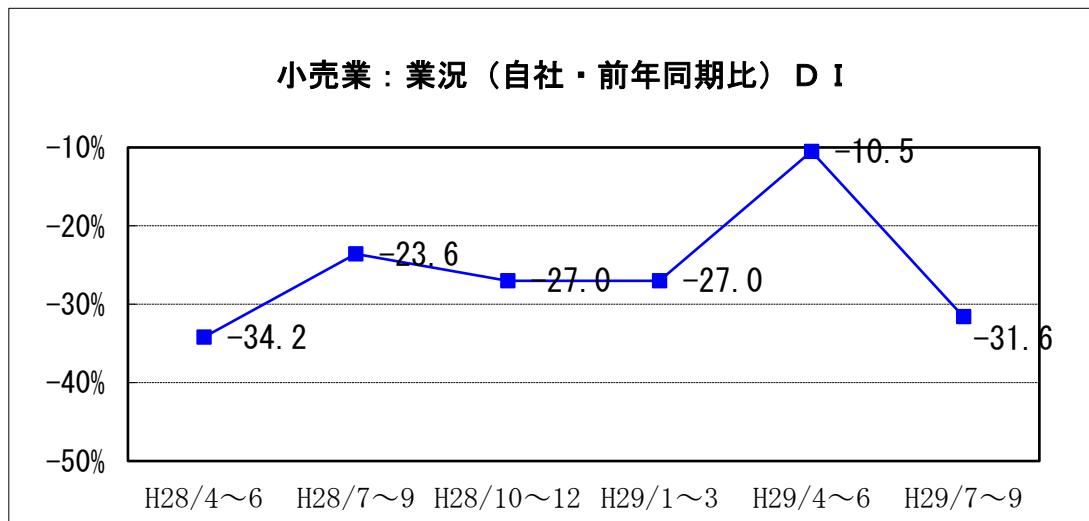


4. 小売業の動向

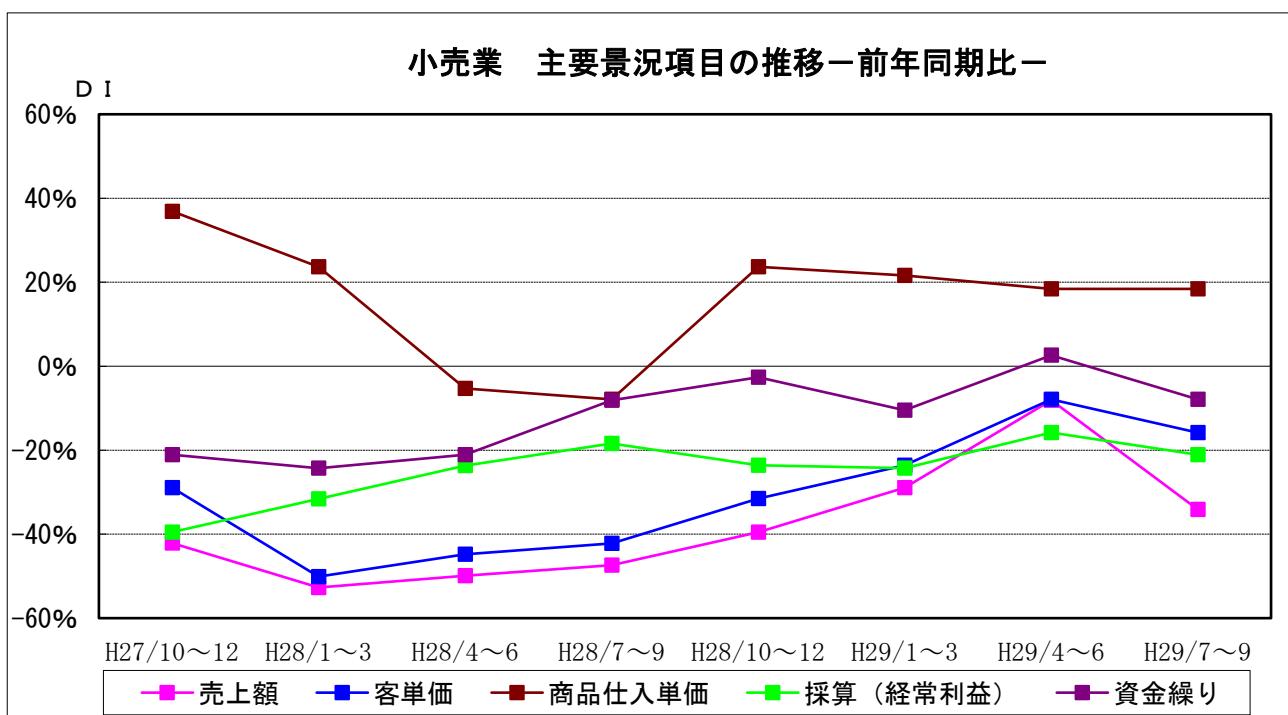
(1) 業況概要 (前年同期比)

今期の業況DI値は▲31.6。前期の▲10.5から21.1ポイントと大幅に下降。来期見通しは、▲25.0とやや改善の見込み。



小売業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

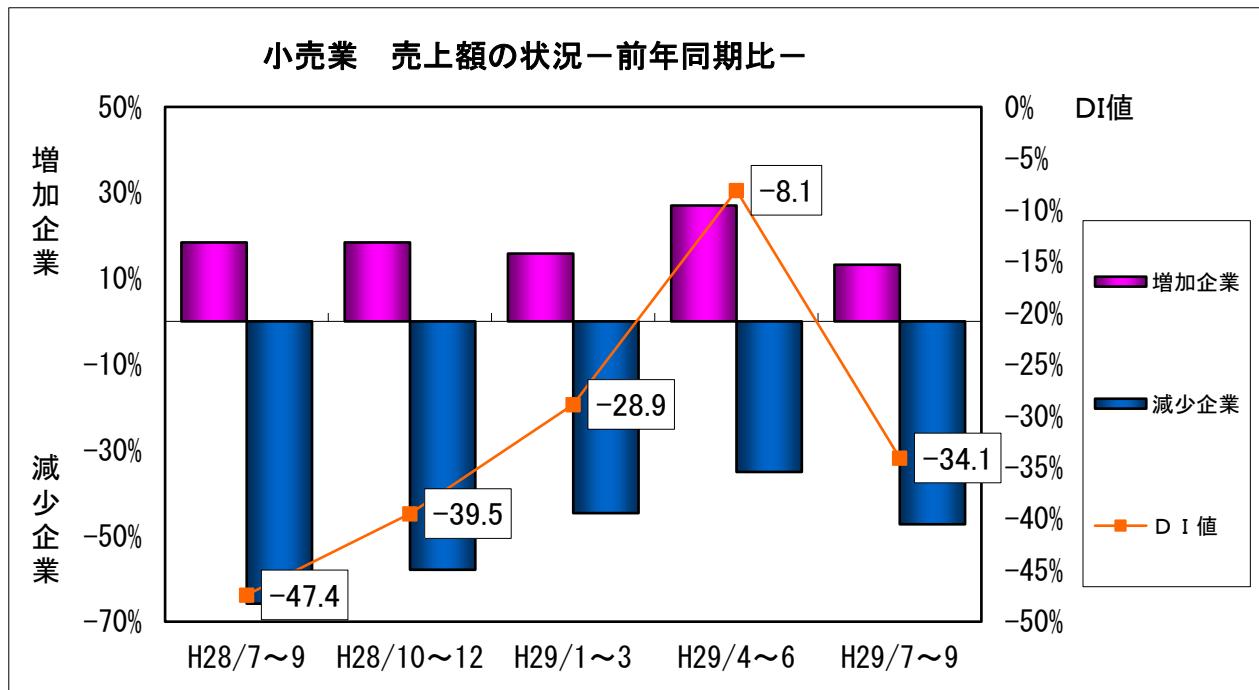
	前々期 (29年1月～3月)	前期(A) (29年4月～3月)	今期(B) (29年7月～9月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上額	▲28.9	▲8.1	▲34.1	▲26.0	▲15.8
客単価	▲23.6	▲7.9	▲15.8	▲7.9	▲13.2
商品仕入単価	21.6	18.4	18.4	0.0	21.0
採算（経常利益）	▲24.3	▲15.8	▲21.1	▲5.3	▲13.1
資金繰り	▲10.5	2.6	▲7.9	▲10.5	0.0



(2) 主要項目の概況（前年同期比）

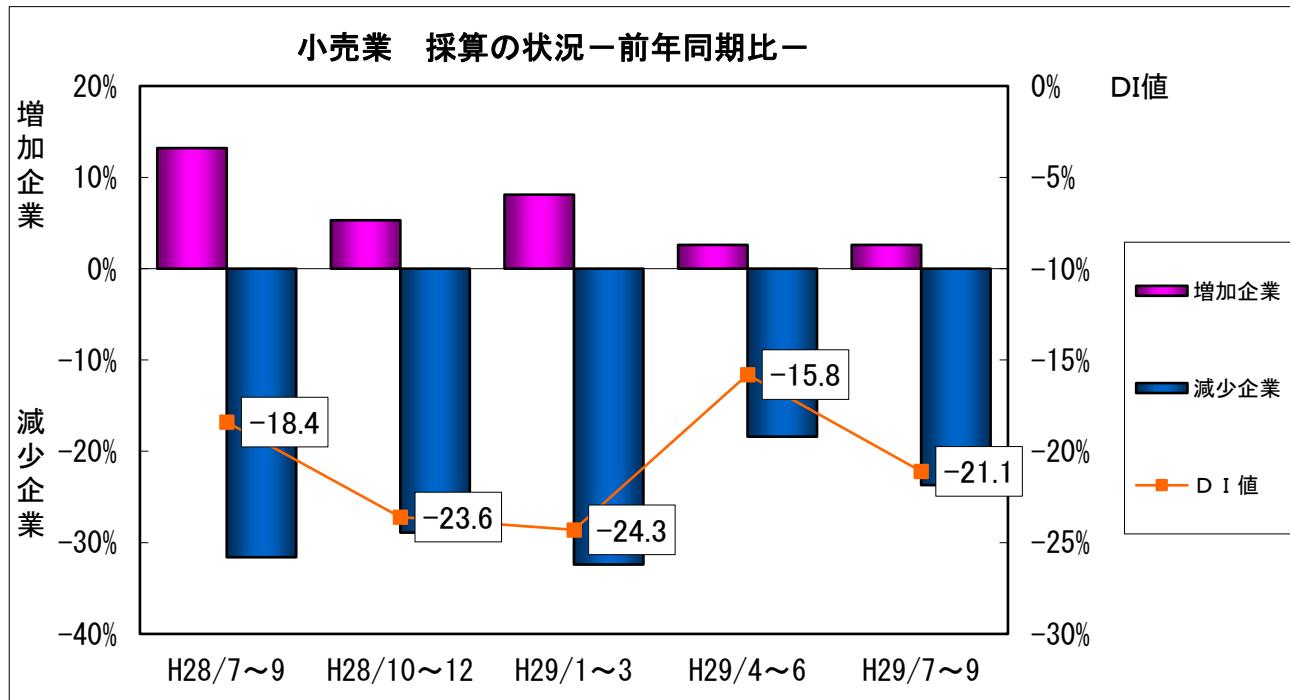
①売上額（前年同期比）

今期の売上額D I値は▲34.1。前期の▲8.1から26.0ポイントと大幅下降となった。来期見通しは、▲15.8と改善の見通し。



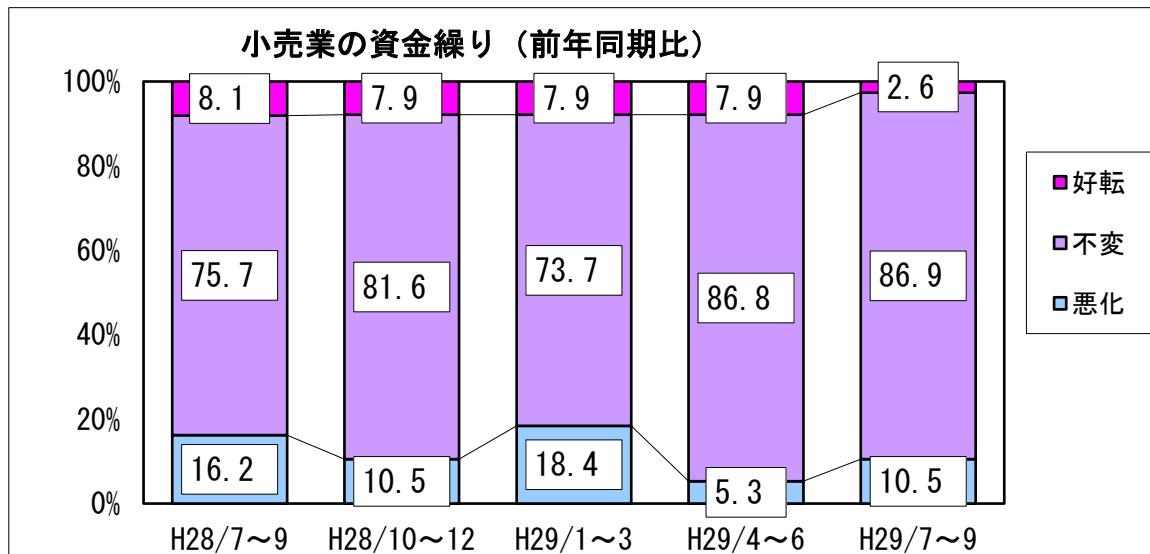
②採算（前年同期比）

今期の採算D I値は、▲21.1。前期の▲15.8から5.3ポイントの下降となった。来期見通しは、▲13.1やや改善の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

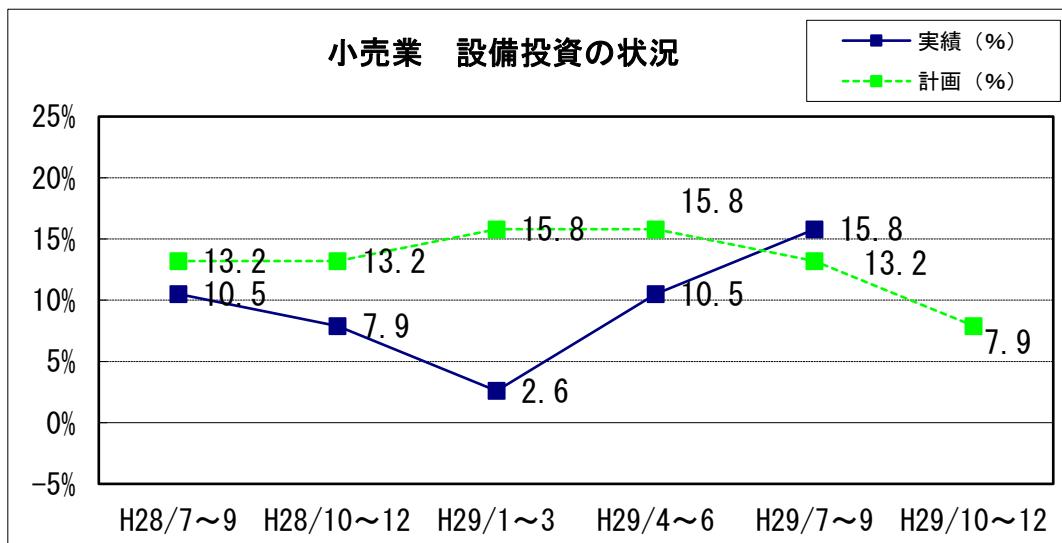
今期の資金繰り D I 値は▲7.9。前期の 2.6 から 10.5 ポイント下降した。来期見通しは 0.0 とやや改善の見込み。



④設備投資 新規設備投資の状況

あり	投資内容	なし								
		土地	店舗	販売設備	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施（実数） (%)	4 10.5	0 0.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	34 89.5
今期実施（実数） (%)	6 15.8	0 0.0	1 16.7	1 16.5	1 16.7	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	32 84.2
来期計画（実数） (%)	3 7.9	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	35 92.1

今期設備投資を実施した企業は 6 社 (15.8%)。前期（平成 29 年 4~6 月期）の実施企業 4 社 (10.5%) からわずかに増加となった。来期は 3 社 (7.9%) が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、小売業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「購買力の他地域への流出」 (前期 38.9%→今期 48.6%)
- ・ 「消費者ニーズの変化」 (前期 41.7%→今期 45.9%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 41.7%→今期 40.5%)
- ・ 「大型店・中型店の進出による競争の激化」 (前期 25.0%→今期 27.0%)

となっている。

